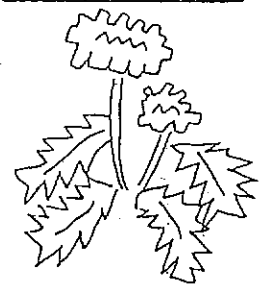


たんぽぽ

NO 154
H12年4月1日
-発行-
〒869-12
熊本県菊池郡
大津町森54-2
社会福祉法人
三気の会
三気の里
☎096-293-8100



自己点検

園長 松田 健

ある施設での実話。二十歳の職員が四十五歳の利用者（診断は受けておられませんでしたが明らか）に自閉症の方です。）に対して呼び捨てにしています。「ニクニク笑うな。」「ぼけーっとするな。」「と。」「いった罵詈雑言を浴びせています。そうした言葉を受けて、本人が慌てて次の行動をとるのですがミスをおかしてしまいます。その動作や失敗がおかしいのか職員は嘲笑しています。時には大声を上げて笑っています。職員に聞くと厳しく指導や注意をするのは「本人のためだから。」と言います。外で働けるようになるために指導している、施設にずっといる方がかわいそうだ、更生施設なので社会に出れるようにするのがプロの仕事であるという論理です。目指すものは一緒なのですが、目的のためには手

段を選ばないと言っているような気がしてなりません。

他の施設の話として終わらずに自分の問題として考えてみます。ベテラン職員が呼び捨てにするのと真似してはいないか。「本人のためだから」ということで結果オライの考えに陥っていないか。自分への批判は苦々しく思うなど自己修正はできないのに、利用者には修正することを強要してはいないか。普段から口調も強くなり命令的になっていないか。あるいは逆に幼児に接するごとくなっているか。注意したのにまた同じことを繰り返した時や何度言っても分かってくれないと利用者のために自分は頑張っているのにどうして理解できないのかと全て利用者の能力の問題にしていないか。自分は約束を破られると嫌なのに、利用者との約束は（我々が想像する以上に楽しみにしているにもかか

わらず。）反故にしていないか。見かけのいい人だけかわいがっていないか。反応のおもしろい人をか

らかかっていないか。この人には何を言っても無理だと思っていないか。心のどこかで自分の方が偉いと思っていないか。言葉のある人と無い人とで対応を変えていないか。（無い人にはひどいことを言うなど。）かわいそうだからといった同情から仕事をしていないか。掃除や作業を見てやっているという意識はないか。頼まれても今は忙しいからと理由付けてすべて後回しにしていないか。本人が何を望んでいるかというのを全く考えずに「わがままばかり言ったら駄目」と一喝してはいないか。

ことが多くありましたが徐々に薄れてきています。感覚が麻痺しているのかもしれない。新人職員の純粋な気持ちを踏み躪らないためにも少なくともこの時期に自分のあり方を再考すべきだと考えます。自己点検を怠ることなく、自分自身の見直しを絶えず図りたいと思います。

今年も新人職員がやってきます。私も施設の仕事を始めてすぐに感じた嫌な感覚やおかしいと思った



新人人切紹介

藤井さん

通所部ニューフェイスは、17歳の女の子藤井さんです。音楽が大好き。歌のレパートリーはアニメから最近の曲まで幅広く、大好きな曲はノリノリで踊ります。泣いたり笑ったり感情も豊かで、三気の里のみんなからかわいがられています。笑顔の素敵な藤井さんを、よろしくお願ひします。

☆藤井さんの好きな人（物）

- ベスト5
- 1位：お父さん、お母さん・2位
- ：ソフトクリーム・3位：チョコ
- レート・4位：木下さん・5位：
- お友達

7班ニュース * 1

7班・7班にはプロボーラーがいる！

していますか？飲食店での撮影は禁止されているって！私たち7班はナムコワンダーランドの隣にあるピックリドンキーというハンバーグ専門店です。昼食をとり、みんなのおいしそうに食べて居るところを…と思い「ハイチーズ」とカメラのシャッターを押しました。すると店員さんがあわてて「すみません当店は撮影禁止となっておりますので…」言いに来られました。職員は恥ずかしいやら不思議やら…とにかく赤面状態での昼食タイムとなりました。おなかも満ブクになりいよいよボーリング！職員も園生に負けまいと一生懸命でしたが…。杉本くんのあの細い体で力強い投げっぷり、桜木くんや柴田くんはスペシャルマシーンを使って優しく投げ、ヤスアキくんは床の底があきそうな投げっぷり。とにかく1人1人違ったスタイルで楽しみました。イヤ〜7班のボーリングスペシャリストといえば亀崎くん！！ほとんどストライクかスベアで130という数字を出し職員の顔もつぶれてしまいました。ボーリング好きの石井指導員もきつと「亮くんにかされるかも…」と不安だったでしょう。そんな亮くんにお父さんお母さんトライしてみませんか？！とにかくすごいです！ 東内

1班・さらなる飛躍へ！

3月も半ばを過ぎ、この原稿がたんぼぼに載るころにはちらほらと、桜が咲き始めているころではないでしょうか。1班が現在の8班体制になり、間もなく一年が経過します。今回は年度末ということで、この一年間のみんなの成長をぶりを報告したいと思います。

まずは我が1班のリーダーとも言えるべき存在の俊ちゃん。彼はこの一年でとても変わりました。作業棟に入ると一番に作業道具を出し一人で教材を始めます。そして、頑張っている自分に照れるのか、ニヤニヤと笑います。そのリーダーに続けと言わんばかりに他のメンバーも身習い、よっちゃん・功一くん・まーくん・松っちゃん・ある程度はおまかせで、JT作業に取り組める様になっています。また、マイペースながらも丁寧に仕上げしてくれる建治郎くん。のんびり屋の勝っちゃん、憲吾くん・舞永くんも作業中は真剣な目で頑張ります。JT作業を“天職”としている健二くん、英ちゃんになると年中通してバリバリと励んでくれます。

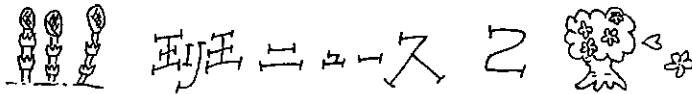
このように、1班の一年間は大きく、飛躍をとげた年でもありました。そして新年度はさらなる目標に向けて前進してもらいたいと思います。 高田

2班・幸せで〜す♡

花粉の飛び舞う今日この頃、皆様花粉に負けてはいませんか？早いもので3月、今年度最後の2班のレクリエーションの様子をちょっとお知らせします。

春風の気持ちいい3月2日、大分県にある翡翠の庄へ出掛けました。到着してすぐに昼食。豪華な豪華な食事に一言の言葉もなく食べ始める皆（料理が美味しすぎて言葉がでませんでした）、次から次ででてくる料理にくぎづけでした。特にヤマメの唐揚げは大人気でそれはそれは美味しかったです。おながが幸せになったあとは温泉。幸せは続くものですね。眺めのいいお風呂での一時、園生以上に私がウキウキしていました。身も心もポカポカになりました。今年度最後レクリエーションにピックリな1日でした。来年度も皆が楽しめるレクリエーションを考えていこうと思います。

ここで作業のお知らせも少し…工場からのお願いで、今度から手袋を使用しての作業をすることになりました。手袋をはめてプロのように作業をする皆をぜひ見に来て下さい。いつでもお待ちしております。2班皆のかわいい笑顔でお迎えますよ（職員も）。 江藤



5班 - 長湯温泉にて…

去る3月20日(月)に翡翠の庄へ慰労会という事で、行って来ました。今回のレクリエーションは保護者参加ということもあり、みんなドキドキ、ワクワク。保護者の方々もドキドキ、ワクワク？釣られて私もドキドキ、ワクワク。(笑)

翡翠の庄に着くと、豪華な食事が待っていました。この豪華な食事というのが懐石料理だったため、次から次へと出て来る訳です。そのため、一人ずつ配膳されるのですが、最初に料理が来た人は、配り終える頃には何もお皿のうえには載っておらず…次のを待つばかり。こんな調子で食事を終え次は、温泉です。いつもと雰囲気が違う入浴タイム！ゆっくり浸かっている人もいれば、浴槽の縁に座りうなだれている人等様々でした。しかし、みんなとても気持ち良さそうでしたよ。

帰りは、ガンジーファームにておやつです。ソフトクリームやコーヒーを美味しそうに食べていました。

今回は、多数の保護者の方々お忙しい中レクリエーションに参加して頂き有り難うございます。みんな、より一層楽しめたことと思います。お疲れ様でした。 笠松

6班 - 皆、成長したかな？

蓮華草も咲き、日々春になってきている今日この頃、いかがお過ごしでしょうか？

去る、3月15日(水)6班・のんき班で今年最後のレクリエーションということで、武蔵ヶ丘にある、西洋料理パリエという所で食事をしました。店内は落ち着いた感じで、皆もゆっくりしていました。もちろん今日のレクリエーションのメインは食事でしたが、皆1品ずつ出てくる料理をペロッと平らげておいしそうに食べていました。また、その料理が出てくるのが遅いのを待てず、調理場に行こうとする人、お皿を上げておかわりの合図をする人もいました。次にカラオケに行きました。音楽が流れ出すと席を立ち体を動かす雄さん、英くん、麻衣ちゃん、真一郎くん。マイクを渡そうとしない昭子さん。アカペラでドラエモンを歌う一裕くん。マイクを持つが一裕くんは声を掛けられてしまい、歌えなかった龍也くん。友和くんは皆が歌っている曲を楽しそうに聴いていました。今年最後の(平成11年度の)レクリエーション、皆楽しめていた様でした。また、最後に今年私が、3月で退職します。その送別会も一緒に行って頂き、また、皆からプレゼントも戴きました。思ってもいない、このプレゼントについ涙が…。この1年間の皆との思い出を大切にします。本当にありがとうございました。 園田

8班 - 春の1日

春は花見の季節ですが、この日3月3日は桜にはまだ早く、今年度最後の8班レクリエーションは、急きょ小川町にあるジャスコ「ダイヤモンドシティ」での買い物に変更となりました。

買い物と決まってからの8班は、皆そわそわと浮き足で、誰もが挨拶の代わりに「うちはティッシュを買うと。」「あっ本当。いいねー。僕は本を買うと。」「あ、私は鏡ですよ。鏡。」等と盛んな会話が飛び交います。期待に胸をふくらませて、いよいよ当日を迎えました。6つのグループに分かれて、様々な所を見て廻りました。昼食も特別です。大きなカゴに入ったうどんのセット。大盛りのスパゲッティ。日頃小食の忠ちゃんも「うん。これこれ。」と目を輝かせながらたくさんのカルボナーラを口に入れていました。買った物と言えば、あっちゃんは絵本。美緒さんは靴。ゆかりさんは鏡。宏くんは新聞。忠ちゃんはおもちゃ等々日頃から欲しい物を皆それぞれ手に入れて満足した1日だった様です。バスの中も、窓の景色もほんのり春色に染まっていました。 坂本

はんにゅ〜す (3)

3班・まぶしい一日

少しづつ周りの木々も鮮やかな花をつけ春の訪れを感じさせる今日この頃です。

そのような中、私たち3班(木工班)は去る3月16日(木)小川町にあるダイヤモンドシティへ買い物に出掛けました。この日は朝からあいにくの雨、いつもならば屋外でのレクリエーションが多いため職員は場所の変更で頭を悩ませますが、今回のレクリエーションは違います。屋外へは出ないので気にしなくても良いのです。また今回は買い物ということもあり、職員も皆もワクワクしながら出掛けました。小川町へ向かう途中、そのような私たちの気持ちを知ったのか今まで車窓にポツポツと落ちていた雨も姿をひそめ、空からは太陽が顔を出してくれました。

到着したのはちょうどお昼時、お腹も空いたので皆で昼食です。レストランに入りそれぞれ好きなものを注文します。自分でメニューを見て注文する人や、表のショーウィンドウのサンプルを見て選ぶ人、また職員が選んだりもします。ある人は初め「山口さんと一緒にいいですよー」と言っていたため、うどんとハンバーグを注文すると「ハンバーグは嫌、うどんだけでいいです」と言っていたので、うどんを食べて周りを見回し皆がおいしそうに食べているのを見て「ハンバーグもおいしそう」と言いながらペロリと食べていました。あっと言う間の食事も済み次は買い物です。いくつかのグループに分れて買い物を楽しまします。大きな本屋さんで本を買ったり、職員に連れられお店の雰囲気を楽しんだりとそれぞれに買い物を満喫しました。

掃りの空にはキラキラと車を照らす太陽と、皆の満足の笑顔とでまぶしい今回のレクリエーションでした。山口

4班・宴のひととき

4班の3月レクは保護者の方を招いての(といっても保護者の方は実費負担ですが…)昼食会&温泉入浴という形で実施しました。場所は黒川温泉「やまびこ旅館」。保護者の方も8名が参加していただき職員も合わせて総勢23名での楽しいひとときでした。

その様子を追っていくと…行き道の道中では、まだ前々日に降った雪がミルクロードにはあちこちに残っていて、誰かが残した雪だるまの大きさから、降った雪の量の多さを感じ取ることが出来ました。旅館についてからはお茶のあと、早速料理に舌鼓。会席料理のため、予め全料理がセットされた形ではなく、次々と運ばれてくる形のため待つのが苦手なみんなは時間を持て余し、次の料理を今か今かと待つ状態でした。料理が出てくるや否や口に頬ばっていた、深くん・高志くん・浩ちゃん、カルシウム不足を補おうと?魚の骨まで食べ尽くしていた創さん、お母さんからもらった料理も殆ど食べてしまっていた久美さん、嫌いな物も食べる努力をしていた隆博くん、なま物が苦手で食べれなかった新一くん、でも思っていた以上に他の物を食べる事が出来ていました。最初は勢いよく食べていた聡くん後半はペースが落ちてしまいました。飲み物が中心で、今一つ食の進まなかった緑恵さん、お母さんの隣りで上機嫌だった藍さん、一人だけビールが飲めてとりあえずひと安心したるり子さん、とそれぞれで料理を楽しみました。その後は温泉、せっかくの黒川のお湯でしたがお化粧の関係からでしょうか、お母さん方は3名しか入れず温泉街の散策をされたようでした。身体の芯から温まるとても良い温泉でした。今回は残念ながら都合で参加しただけななかった保護者の皆様、次回は是非一緒に行きましょう。参加していただいた保護者の皆様ありがとうございました。そしてお疲れ様でした。ゆっくりおくつろぎいただけましたでしょうか。園生の皆さんはこれを鋭気にこれからも農耕作業頑張るぞー。

P. S 同行して戴いた砂野さん、ありがとうございました。

木下

伝え合う

平川 聖子

利用者の方々に援助するに当たって、コミュニケーションが大切というの言うまでもありませんが、「気持ち伝え合えるコミュニケーション」ができてくるか」と問われると自信を持って「YES」とは言い切れない気がします。

三気の里の療育方針である三気方式の中でも、コミュニケーションは改善すべき3つの点の一つになっており、コミュニケーションが良好であるか否かは「指示に従う」「人に伝える」という2つの軸によって理解されます。日常の指導場面や生活場面において「指示に従う」ことは十分に指導されますが、「人に伝える」すなわち利用者の方々の意志をに引き出したり、それを人に伝える手段を身につける為の指導は、まだまだ十分とは言えないのではないのでしょうか。

私の担当するTくんはお話しはされますが、言いたいことをスト

リートには表現できず、言葉にしても否定語になってしまったり、言葉にできず不適応行動を起こしてしまったりしていました。日課の変更にも混乱することも多かった

ので、日課（作業の内容や入浴の有無）を絵カードを利用して伝えることにまず取り組んでいきました。それだけでは援助者側からの伝達でしかなく、Tくんの不適応行動も治まりませんでした。そこで次に取り組んだのは言葉の補助としての絵カードの利用。言葉はあっても思い描いていることを言葉にしていこうというのには困難な様子だったので、本人が日常伝えたいて居るという言葉を絵カードにして居室に置き、言葉と絵カードを必ず一緒に出して要求などを表現させるようにしました。初めのうちは、催促しないと絵カードを出してきませんでした。次第に、絵カードが担当とTくんの共通語になって行きました。このごろでは担当以外の職員にでも、絵カードを使って要求を出せるようになります、言いたいことが言い出せなくて苦しむことがなくなってもきましたし、不適応行動も少しずつで

すが改善されて来ました。TEACHでは、自閉症の人と援助者の間に意味のあるコミュニケーションがなければ、「お互いに不適応」と考えられるのだそうです。言葉やジェスチャーがないから、絵や写真が分からないからと消極的にならず「心を伝え合う」ことから始めれば、そこから共有できる言葉（サイン、道具）がみつけれられる・・・というのは佐々木正美先生の講義の中での一言。心を伝え合うことも共有できる言葉をつくれることも簡単なことではありませんが、利用者の方々の生活を改善することや情緒の安定を図るための大きなポイントになると思います。あきらめず、試行錯誤して「気持ちを伝え合えるコミュニケーション」を目指したいものです。



九州・山口地区自閉症研究協議会

田邊 剛政

第25回九州・山口地区自閉症研究協議会佐賀大会が、2月26日

(土)27日(日)の2日間、鍋島

36万石の城下町佐賀市で行われまし

した。今回は、教育講座、記念講演がTEACHプログラムの内容でした。構造化の実例なども会場内に設置され、聞くだけでなく目で見てわかる配慮もなされていきました。分科会では、新しくできた施設の現状や、養護学校での取り組みや就労に関する研究発表がなされ、また、実践報告では、入浴に時間がかかっていた重度自閉症者への指導で手順を視覚化することでも時間が短くなり、他行動への般化もみられるようになった事例が報告された。佐賀はTEACHプログラム研修会の服巻先生が身近にいらっしゃるといこともあり、TEACHに関する講習会やセミナーが頻繁に催されているとのこと、しかも自閉症協会やマスコミなども協力体制にあるというところで、TEACHが深く浸透しているように思いました。



TEACCH研究会・定例会

田邊 剛政

去る2月19日(土) 江津湖療育

園にて、TEACCH研究会熊本支部の定例会がありました。研究会は、幼児、学童、成人・青年の3つの部会に別れ、年間5〜6回の定例会が行われています。今回は、成人・青年の部の担当で野々島学園(通所授産)と三気の里(入所更生)の通所部の発表を行いました。野々島学園は、現状報告という形で、工夫された指導法をビデオを使って発表されました。三気の里でも使っていた機器もあり大変勉強になりました。三気の里の通所部の発表は、今村指導員がまとめたもので、今迄、学校や作業所へ断続して通うことが困難だった対象者が、通所部の取り組みでこの一年、殆ど休むことなく通って来る様になった事例を発表しました。スケジュール板を使った日課の提示や外出先での一人での買い物等、本人の興味を持てる物、できる事を課題として取り組み、意欲を上手く引き出せた事例でした。最後になりましたが会場を提供して頂いた江津湖療育園に

は、大変お世話になりました。ありがとうございました。



交流会

笠松 正秀

去る3月9日(木)、大津南小学校の音楽クラブとポランティアクラブの生徒さん13名で交流会が行われました。当初の予定では、三気の里の音楽クラブの利用者のみの参加となっていました。当日になると作業を終えた利用者数名も参加することになりました。そのため、楽しくにぎやかな交流会となりました。

最初は、大津南小学校の生徒さんによる打楽器やリコーダー等沢山の楽器を使った演奏(2曲)から始まりました。みんなの様子はというと、色んな音を奏でる楽器に一生懸命耳を傾け、手を叩いている人もいれば、音楽に合わせて踊っている人と様々でした。さて、三気の里の出番です。先ずは自己紹介からという事で、私の名前は、から始まり、好きな歌は、等説明して行きました。三気の里からは、

ミュージックベル演奏です。小学校の生徒さんにも分かるようにと、さくらさくら・もののけ姫の2曲を演奏しました。みんなとても上手にできていましたよ。

その後は、体を使った遊びを行い、三気の里からはホットホット、大津南小学校さんからは、アブラハムを。アブラハムというのは、「右手：左手」という具合に徐々に動かす体の部分が増えていき、最後には全身を動かすという遊びです。全身を使うまでになると、酔っ払っているのではないかと思うほどの動きをしている利用者の方がいることに気づきました。(笑)

今回の交流会はみなさんにとっても、良い経験になったのではないのでしょうか。今後もこのような交流会を行っていきたいものです。



後援会募集のご案内

三気の里では、後援会を募集しています。御入会頂いた方には、毎月発行している機関紙「たんぽぽ」をお送り致します。

振振り込み先

口座番号

0197018114902

社会福祉法人 三気の会後援会

保護者会代表 魚谷 秀文 宛

住所

熊本県菊池郡大津町森54-12

一口 3千円

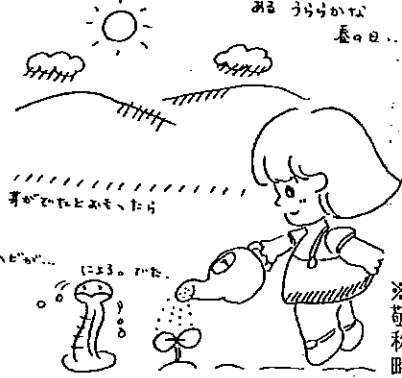
団体は、一万円より

後援会ありがとう

田上 弘之・副島 珠希

村上 久幸・亀山 勝彦

※敬称略





退職にあたって

麻生 貴美



この三月で私は、三気の里を去ることになりました。私の人生の中で、皆さんとの出会いは生活を交えるものとなりました。三気の里には私のたくさんの想いや、思い出がつまっています。一緒に笑い、たくさん悩み、つらく悲しかったことも今では宝物。三気の里で私は、尊敬できる先輩、仲間に出会えました。みんながいたから、みんなに出会えたから今の私があると思います。自信をなくしたとき、支えてくれた仲間がいる三気の里は、とても魅力的なところでもあります。また保護者の方々は、強さや、優しさ、暖かい気持ちをお教えたいただきました。感謝しています。私にとって大切な場所、三気の里。みなさんと一緒に過ごせてよかった。【巡り逢いは運命】三年間ありがとうございました。

退職にあたって

南 和美

この度、三気の里を退職することとなり、沢山の方々に御迷惑を掛け、又お世話になりました。ありがとうございました。

就職し6年が経ち、6年前の私は、担当となった園生とのやりとりの中で、嬉しい事があれば泣き、何かに悩んでは泣き、悔しい事があれば泣く、といった感じで泣いてばかりでした。(今更さずとも)みんなと関わって行けば行く程、みんなの純粹さ真っすぐさを痛感させられる出来事や発見が山のようにあり、私自身を見直させられる事が多くありました。たった6年間で知り尽くせない事ばかりかもしれません。たった6年間で良かったです。そして本当にありがとうございます。いつまでも輝いている皆でいてください。今度、娘と遊びに行きますね。
最後になりましたが、保護者の方・職員の方、大変お世話になりました。ありがとうございました。お会い出来る機会がありましたら、声を掛けてくださいね。

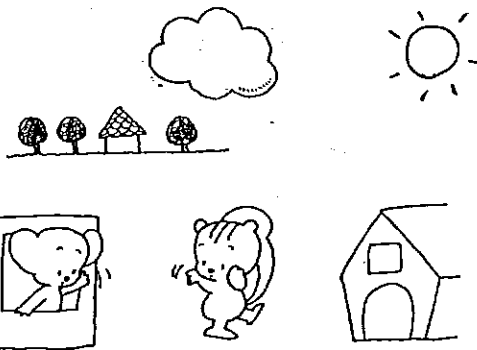


退職にあたって

園田 真紀

早いもので、私が入社してもう4年が経ちました。この4年間を振り返ると色々なことが思い浮かびます。私が三気の里と出会ったのは実習の時です。まず、初めに思ったことが、井手上くんを見たとき、私の何倍もある井手上くんがこわく、本音を言うと、つぶされるのではないかと思う程、毎日がドキドキした実習でした。日が経つにつれ皆との関わりが楽しくなり、ここで皆と一緒に生活できたらなあと思ひ、面接に故田中施設長の「体が小さいようですが、頑張れますか？」の言葉に「ハイ」の返事で三気の里に入社することが出来ました。最初のうちはまだ体力も無く、いつも皆に泣かされてばかりで(笑)、しかし年数が経つにつれ私も体力、体重とも増えて皆にも泣かされなくなりました(笑)。保護者の方にも入社した当時は「大丈夫ですか？」といつも引き継ぎをする度に声を掛けられ

ていました。そんな日が2年も経つと、いつの間にか、「最近大きくなりましたね。」の言葉に交わってしまい、皆にもいつの間にか、私を泣かせる事が無くなったたり、かえって手を引く張って行ってくれて。私がこんなに大きくなったのも、皆のおかげだと思っています。今から皆と一緒に生活や楽しかった行事に参加することが無くなってしまいますが、皆の笑顔を忘れずに、この三気の里を卒業します。
本間に4年間お世話になりました。また、ありがとうございました。



スポーツの森・大津ジョギング
フェスティバル

高田 一通

昨年までは「白川ラインマラソン」と呼ばれたこの大会も、近年を迎え交通事情等の悪化と共に場所を大津総合運動公園に移し、名称も「スポーツの森・大津ジョギングフェスティバル」と変わり、去る2月27日(日)この記念すべき第1回の大会に三気の里からも7名の園生と9名の職員が2km又は5kmの区間のコースに参加しました。

当日は天気こそ良かったものの、風が強く肌寒い中でのスタートとなりました。それでは大会に参加した人達の声を聞いて下さい。

泰ちゃんと一緒に走った(後を追うのがやっとだった)笠松です。去年も一緒に走ったのですが、やはりおいてきぼりでした。笠松

ゴールした瞬間、園生以上に喜んだ私。たった2kmと軽く考えていたのが大間違い。まっ、まさか来年は5km?

井手

ヨイ・ドーン! さあ走るぞー。かっちゃん頑張れー! 負けるなー! 寒いなか完走した時の喜びはサイコーだったよね。かっちゃん。

2kmはあっという間でした。来年は、5kmいや10km走ろうと思いましたが、年齢的な問題もあるので2kmで許して下さい。

初参加のマラソン大会。2kmとはいえ運動不足の私には、完走する事が精一杯でした。順位は別として、一緒に走ったさゆりちゃんと共にラッキー賞はもらうことができ幸せでした。

江藤

大津ジョギングフェスティバルに、隆博くんのパートナーとして参加しました。五キロという私にとって、とても長い距離でしたが、隆博くん「頑張れ、頑張れ」と応援されながら楽しく、走る事ができました。

宮原



あれ程マラソン嫌いのこの私が、会心して臨んだ今回。きつい云々を語るより、建治郎さんの笑顔で思わず来年も...と誓ってしまいました。



大石

五キロを友ちゃんと一緒に走りました。何度も休みたかったけど友ちゃんは許してくれませんでした。そして完走後、二人に友情が芽生えました。

竹下



今回でマラソン大会参加も4回を数えます。年々5kmという距離が遠く感じられます。

次回は、充分練習し上位をねらいます。

山口



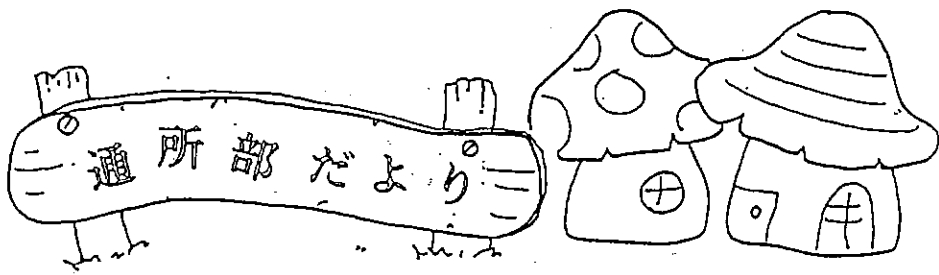
退職にあたって

3月をもって辞めることになりました。一年間という短い間でしたが、園生や諸先輩方に教えられることは沢山ありました。しかし、その場その場では分かったつもりでも、それを自分の中に吸収し身につけて行くことができたかという自信がなく、それだけの余裕を自分が持つことが出来ず、ただがむしゃらな一年間でした。周りの方に大変ご迷惑をかけてしまいました。三気の里での経験、仲間すべてが私のささやかなプライドです。

これからも元氣一杯、笑顔一杯でがんばっていきます。ありがとうございました。

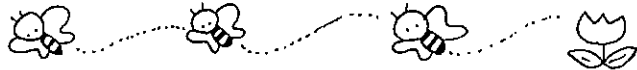
竹下 儀寿





4月の通所部行事予定

日	月	火	水	木	金	土	備考
◎ 3日	体重測定	◎ 8日	保護者会	◎ 12日	レクリエーション	1	
◎ 29日	園記念祭	◎ 1日・2日・9日・10日・15日・16日・22日・23日・30日	休み			8	休み
2	3	4	5	6	7	8	◎ 保護者会
9	10	11	12	13	14	15	休み
16	17	18	19	20	21	22	休み
23	24	25	26	27	28	29	◎ 開園記念祭
30							



通所部通信

寒かった通所部の作業棟も日に日に暖かくなってきました。三月より新しく仲間も増え笑いの絶えない毎日を送っています。

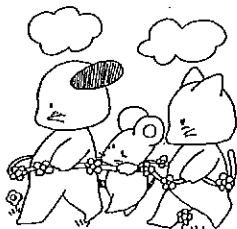
九カ月間、両手に花、状態だっただ享ちゃんも、藤井さんの登場で戸惑ったり、やきもちをやいたり、淋しくて大粒の涙を流したりしていましたが、それを乗り越え今では、「藤井さん、遊ぼうー」とすっかり仲良しの享ちゃん。藤井さんも私たちの名前は小さな声でしか言わないのに「きょうちゃん」とははっきり言って、お互いにいい刺激を受けながら（私たちも...）の毎日です。

享ちゃんは通所部へ通うようになって一年、いろいろな経験をし、たくましく成長しました。苦手だった草取りも黙々と頑張る人になり、家で留守番している時の電話での受け答えもしっかりしてきています。重い灯油の入ったポリタンクも私たちには持たせられないと思っ

藤井さんは新しい環境にも少しずつ慣れ毎日頑張っています。ネット作業、一人で準備から終了まで出来るようになりました。私たちの袋詰めが追いつかない状況で、「遅いなあ」という目で藤井さんから見られながらの作業です。

次回、一年を振り返る時に二人がどのように成長しているのか楽しみですが、四月から新しい仲間が増えても、ともに楽しく頑張っていくね、享ちゃん。新しい「お友達」が出来るのが楽しみだね、藤井さん。

今村



4 月 の 行 事 予 定

月	火	水	木	金	土	日	備 考
苗田くん・浩ちゃん・中嶋くん・上野さん・森くんお誕生日おめでとう！ 3日(月)就任式 8日(土)スペシャル取振・興 保護者会 22日(土)帰宅バス 27日(木)誕生会 26日(水)たんぼぼ園集日 29日(土)開園記念祭 29日(土)～5月8日(月)春季帰宅訓練					1	2	
3	4	5	6	7	8	9	
就任式	苗田くんの誕生日(27)	浩ちゃんの誕生日(29)			スペシャル取振 興 保護者会		
10	11	12	13	14	15	16	
	中嶋くんの誕生日(32) 興 5班レク	上野さんの誕生日(32) 興 3班レク	興 2班レク				
17	18	19	20	21	22	23	
	興 1班レク	森くんの誕生日(26) 興 6班レク	興 4班レク		興 帰宅バス		
24	25	26	27	28	29	30	
		たんぼぼ園集日	誕生会		加みどりの日 春季帰宅訓練～5月8日(月) 開園記念祭		



ボランティア通信

桜のつぼみも膨らみ始め、春という季節を感じ始める頃となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

4月29日(土)に三気の里開園祭が行われます。空いている時間等ありましたら、是非三気の里へ遊びに来て下さい。御来園お待ちしております。

又、ボランティアに来て下さる方々も募集しています。詳しくはボランティア担当の石丸・岩本まで御連絡下さい。心よりお待ちしております。

☆ボランティアありがとうございます！
 ☆生け花 西村 栄子
 ☆仕分け 永吉 ユリ

※敬称略



お礼

先日、タカラストッキングスタンド様より、散髪専用の椅子を寄付して頂きました。有り難うございました。



食営堂営業中

やっと厳しい寒さもやわらぎ、春らしくなってきました。もう花見シーズンがやって来るといいうのに、今厨房では風が流行っています。200年の風邪はしつこいですね。先日、私は下痢と吐き気と発熱があり、急に仕事を休ませて頂きました。そのため、他の厨房職員に迷惑をかけてしまいました。おかげさまでゆっくりと休養することができました。ありがとうございます。

本日に体調不良になってみないと分からない健康の大切さを実感しました。これからは、迷惑をかけるためにも、健康管理に気をつけながら充実した日々を送れるよう、気合いを入れて頑張りたいと思います。



編集後記

「井手さん遅い！まだ？」「笠松くんよりひどいよー」と石井編集長から、愛情あるしつた激励を背中を受けながら、研修生の私はただ今ワープロ奮闘中…。井手